

平成 30 年度第 3 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時及び会場

- 平成 31 年 1 月 16 日（水）14:05 ～ 15:10
- 広島港湾振興事務所大会議室（広島市南区宇品海岸二丁目）

2 出席者

- 委員 16 名出席（1 名欠席）

3 議事要旨

（1）協議会の進行

- 平成 30 年度第 2 回協議会の議事概要の確認
- 廃棄物の受入実績等について
- 処分場の維持管理状況等について
- 周辺環境の調査結果について
- 廃棄物埋立護岸のモニタリング結果について
- 地域振興策について

（2）発言要旨

【平成 30 年度第 2 回協議会の議事概要の確認】

（意見なし）

【廃棄物の受入実績等について】

- ・ 災害廃棄物の受入基準の見直しについては、本協議会で事後の報告という理解でよいか。
→ 災害廃棄物については、これまでも若干ではあるが、受入してきている。この受入の際には、環境への影響がないよう、今回示した受入基準で受入してきたが、今回の協議会で文書として示し、報告させてもらった。

【処分場の維持管理状況等について】

（意見なし）

【周辺環境の調査結果等について】

（意見なし）

【廃棄物埋立護岸のモニタリング結果について】

- ・ 遮水シート劣化調査は、検査用のシートを置いているという理解でよいか。
→ そのとおり。供用開始当初に遮水シートと同じ状態で検査用のシートを保管しており、年に 1 回取り出して検査している。

【地域振興策について】

- ・ サッカー場は、基町の中央公園広場で決定し、3 月までに商工会議所、市、県の 3 者で結論を出したいと報道されていた。そうなると、みなと公園にテント張りの施設を作ることによって決定していた全体共有施設等整備事業も進めて

いくことになると思うが、決定から5年経過しているので、当時この施設に決定した経緯を説明していただき、改めてどういった施設を整備するかを協議会で再協議してはどうかと考えている。

→ 全体共有施設等整備事業については、当時、賑わいづくりのシンボルとなるものを作ろうということで、地元の委員を含めたワークショップを開催し、いくつかの案を県からも提案し、決定した経緯がある。検討した当時と委員が変わっているので、当時の資料などをお示ししながら、改めて議論いただくのはやぶさかではない。正式にサッカー場の場所が決定してから、改めて協議していただければと考える。

【その他】

・ 広島みずみち 100 万人フォーラムから県に申し入れがあったという新聞記事についてはどう考えているのか。

→ 市としては、恵下埋立地に係る工事の進捗状況の遅れがあり、平成 32 年 4 月から、清掃工場の焼却灰について、出島処分場を利用するよう検討・調整している。

→ 県としては、ぜひ出島を利用していただきたいと考えている。

※ 担当事務局

広島県環境県民局産業廃棄物対策課

TEL : 082-513-2964 (ダイヤルイン)